

2011年8月10日
株式会社 TES ホールディングス

株式会社 TES ホールディングス、テラ株式会社と 業務提携の検討に関する基本合意書を締結

株式会社 TES ホールディングス（本社：東京都文京区、代表取締役：林 明男、以下「当社」）は、テラ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：矢崎 雄一郎、JASDAQ スタンダード株式上場（2191）、以下「テラ」）と、この度、業務提携の検討に関する基本合意書を締結いたしました。

この基本合意に基づき、当社とテラは、再生医療技術や細胞加工技術に関するライセンスの付与、大学との共同研究による新技術の創出、樹状細胞ワクチン療法^{*1}を提供する新規医療機関の開拓に関する業務協力等について、検討を行ってまいります。

当社は、大学等の医療機関と連携し、再生医療の研究及び医薬品の臨床試験受託業務等に取り組み、技術・ノウハウを医療機関へ提供しております。骨再生については、東京大学医科学研究所と共同で臨床研究を進め、2011年8月には、同附属病院が、同社の支援により「骨再生診療科」を開設する予定です。

一方テラは、東京大学医科学研究所で研究開発された技術をもとに、がん免疫療法の一つである「樹状細胞ワクチン療法」を中心とする独自のがん治療技術・ノウハウを、国立大学病院を含め、全国で18の医療機関に提供しております。

この度の合意により、当社及びテラは、両社が保有する技術・ノウハウや医療機関のネットワーク等を相互に活用し、より優れた技術の創出や、既存技術の提供先拡大を目的として、業務提携の検討を行ってまいります。

具体的には、当社の保有する再生医療技術や、テラが特許の専用実施権を保有するヒト胎盤由来細胞の加工技術^{*2}のライセンス付与、大学等との共同研究による新技術の創出、及びテラの樹状細胞ワクチン療法の技術・ノウハウを提供する新規医療機関の開拓に関する業務協力等について検討を行い、優れた医療技術の開発と普及を目指します。

今後も当社は、より多くの患者のみなさまに、最先端の医療を提供できるよう努めてまいります。

【※1】樹状細胞ワクチン療法

本来、血液中に数少ない樹状細胞（体内に侵入した異物を攻撃する役割を持つリンパ球に対して、攻撃指令を与える司令塔のような細胞）を体外で大量に培養し、患者のがん組織や人工的に作製したがんの特徴を持つ物質（がん抗原）の特徴を認識させて体内に戻すことで、樹状細胞からリンパ球にがんの特徴を伝達し、そのリンパ球にがん細胞のみを狙って攻撃させる新しいがん免疫療法をいいます。「がんワクチン療法」のひとつであり、患者自身の細胞を用いてがん細胞だけを狙うため、副作用はほとんどないと言われています。

【※2】ヒト胎盤由来細胞の加工技術

ヒト胎盤由来の細胞は、ヒトの特定の組織の再生を促進する生理活性物質（サイトカイン）等を多量に分泌します。その細胞を胎盤より単離し、直接利用もしくは増殖させるために培養し、目的とするサイトカインを含む製剤を調製する技術です。

【株式会社TESホールディングスについて】

- 社名 株式会社TESホールディングス
- 住所 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学アントレプレナープラザ6F
- 電話 03-6801-8480
- 設立 2002年4月
- 資本金 75 百万円（2011年3月末）
- 代表者 林 明男
- 従業員数 25名（2011年3月末）
- 事業内容 再生医療に関する医療技術の研究開発、医療機関からの研究委託業務、大学等研究機関への研究委託業務等

【テラ株式会社について】

- 社名 テラ株式会社 [英名]tella, Inc. [証券コード]JASDAQ 2191
- 住所 東京都千代田区麴町四丁目7番地2 サンライン第7ビル7階
- 電話 (代表)03-6272-6477
- 設立 2004年6月
- 資本金 423 百万円（2011年3月末）
- 代表者 矢崎 雄一郎
- 従業員数 47名（2011年3月末）
- 事業内容 樹状細胞ワクチン療法の研究開発、樹状細胞ワクチン療法等の技術・ノウハウの提供、再生医療の研究開発